

ARAI NEWS

Actual Story From Inside.



デイブ・ストリボス モトクロス 世界チャンプ 獲得!

昨年このArai Newsで紹介しました
デイブ・ストリボスが念願のモトクロス
世界チャンプを獲得しました。そこで今
回のArai Newsでは、わずか18歳にして
世界を制したヤングビックヒーローのス
トリボスに再びスポットをあててみたい。

85シーズンのストリボスはブライベ
トながらも世界ランキング2位の好成績
をおさめました。もともと、イヤガラセ
に近い抗議などでポイントを取らなかつた
ために2位にとどまったわけで、実力的に
は十分チャンプにふさわしい走りだった
のです。それが認められて今シーズンは
カジバのワークスライダーに採用され、
まさにチャンプ獲得へまっしぐらの体制
となりました。

ところがそう万事とんとん拍子にうま

くはいかないのが世の常であります。8
歳にしてモトクロスを始めた天才ストリ
ボスにもピンチがおとすれたのです。

5月に開催されたオランダ国内選手権
に出場したストリボスは激しく転倒、両
肩と頭を強打し、約5分間ほど意識不明
となっていました。ヘタをすれば全治何
か月という重傷にすらなりかねないアク
シデントだったが、ストリボスはそのレ
ースの夕方には元気に復活。「あれだけ
強く頭を打ったのに、全然平気です。ポ
クはあらためてアライヘルメットの品質
に感謝するとともに、身を持って信頼を
深めました」と電話してきたのです。ス
トリボスの愛用するMX-2(輸出仕様
のMサイズ)の損傷はかなりのものでし
たが、ヘルメットとしての機能を十分に
果たしてくれたといえます。

アクシデントの影響が心配たというワ

ワサを否定することがよく、スペインGP
へ元気な姿をみせたストリボス。だがここ
でまたしてもピンチがおとすれたのです。
肩の傷が完全でなかったものの第1ピ
ートではスタート直後の多重クラッシュ
から7位入賞へとはば1回。さらに第2ピ
ートではブッチギリのトップを独走する
も、2度のクラッシュに見舞われ、結局
8位でゴールイン。それでも貴重なポイ
ントをゲットしたと思われたのだが、こ
こでストリボスは昨シーズンと似た不本
意なイヤガラセをされてしまった。2度
めのクラッシュからの再スタートで観客
の手助けを借りたとして抗議が出され、
失格となってしまったのです。

しかし、それならばもう文句をつけら
れないぐらいポイントを獲得してやろう
とストリボスは6月の残り2戦で再びポ
イントリーダーに復活。最終戦では両ピ
ート共に2位でフィニッシュし、念願の
チャンプを獲得したのです。優勝6回、
2位10回の成績には、もう誰もケチが
つけられないものでした。

スーパースター・ストリボスによって
ますます盛り上がりを見せるヨーロッパ
モトクロス。はたして1987シーズン
はどのようなドラマが待ち受けているの
か、今から楽しみです。願わ
くばストリボスのガッツに負
けない日本人ライダーが世界
GPで再び日の丸をかかげて
もらえれば……。皆さんのフ
ァイトに世界GPは、そして
アライは期待しています。

